

APFITA 2024 開催のご案内
APFITA 2024
14th International Conference of Asia-Pacific Federation for Information Technology in
Agriculture

ご挨拶

各位

この度、APFITA（アジア太平洋農業情報技術連盟）の活動に対するご支援に心より感謝申し上げます。2024年11月6日から8日まで、つくば国際会議場にて「APFITA 2024（第14回アジア太平洋農業情報技術連盟国際会議）」を農業情報学会（<https://www.jsai.or.jp/>）の主催で開催いたします。初回は1998年に和歌山で開催され、その後も原則として2年毎に日本国内外で毎回300人以上の研究者や技術者が集まり、活発な議論と情報交換が行われています。

今年のテーマは、「データ駆動型社会における持続可能な農業生産から始まる食品システムのフロンティア」です。コロナパンデミックにより加速した社会活動のデジタルトランスフォーメーション（DX）は、農業分野でも強く求められています。本会議では、このテーマに関する研究や活動に従事する多くの方々にご参加いただき、活発な議論と情報交換を通じて問題解決に貢献できることを願っております。

皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

実行委員長 亀岡孝治

会期：2024年11月6日（水）～8日（金） **会場：**つくば国際会議場（茨城県つくば市）
テーマ：「データ駆動型社会における持続可能な農業生産を起点とするフードシステムのフロンティア」

会議概要：第14回 APFITA 国際会議は、農業分野の情報技術における最新の進歩について、活発な議論と情報交換を行うため、世界20カ国以上から300名を超える研究者、技術者、専門家の参加を予定しています。本会議では、世界的なパンデミックによって加速された農業分野のデジタルトランスフォーメーション（DX）に焦点を当てます。

参加者：オーストラリア、バングラデシュ、ブラジル、ブータン、中国、デンマーク、イタリア、日本、韓国、ラオス、ラトビア、マレーシア、モンゴル、ネパール、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、台湾、タイ、米国、ベトナムなど、20カ国以上からの参加を見込んでいます。

参加者は主に以下の方々を予定しています：

- 大学の研究者・教員
- 国の研究機関の研究者
- 農業やフードシステムのDX（IoT、AI、ブロックチェーン、ドローン、農業機械、精密農業、デジタルマーケティング）に関わる企業の研究開発者

主催：

- 農業情報学会（JSAI）

後援：

- 農林水産省（予定）
- 農研機構（予定）
- 業食料工学会（予定）
- 日本生物環境工学会（予定）
- 農業施設学会（予定）
- 情報処理学会（予定）
- 電子情報通信学会（予定）
- 計測自動制御学会（予定）

基調講演者：

1. RAFAEL ANDRES FERREYRA

(Syngenta、ISO/TC 347 データ駆動型アグリフードシステム委員会議長)

Dr. Rafael Andres Ferreyra は、Syngenta のグローバルデジタル農業チームのデータアセットマネージャーです。彼は Syngenta のグローバルマシンデータ統合プラットフォーム Cropwise Connect の開発を主導しています。ISO/TC 347 「データ駆動型アグリフードシステム」のチェアを務めています。

<https://www.iso.org/committee/9983782.html>

2. RASSARIN CHINNACHODTEERANUN (ListenField 社 CEO)

Dr. Rassarin Chinnachodteeranun は、ListenField の CEO です。同社は、フィールド IoT と農業モデルを接続する API プラットフォームを提供しています。

3. KAWAMURA TAKAHIRO (農研機構 農業情報研究センター 副センター長)

Dr. Takahiro Kawamura は、農業・食品産業技術総合研究機構 (NARO) のデータ管理者であり、理研バイオリソース研究センターの評価委員会メンバーでもあります。彼の研究は、セマンティック技術と機械学習を組み合わせた知識グラフの構築と分析に焦点を当てています。

セッション：

1. スマート農業ロボット工学と機械の進歩
2. 持続可能な成長のための AI を活用した農業
3. データ駆動型農業のための高スループット植物フェノタイピング技術
4. 次世代コネクティビティ - 農業における 5G と 6G の可能性
5. ポストハーベストエンジニアリングの未来

3 日間のスケジュール：

11月6日（水）

- 参加登録
- 開会式
- 基調講演 1
- 技術セッション

11月7日（木）

- 基調講演 2
- 技術セッション
- ポスター発表

11月8日（金）

- 基調講演 3
- 技術セッション
- 閉会式